

C-40 和服の着付に関する人間工学的研究—胴裏地の着くすれに及ぼす影響  
大阪薫英女短大家政 三浦美子

目的 和服の着くすれの原因として種々考えられるが、今回は肌じゅぼ人と胴裏地との関係について検討した。

方法 市販の胴裏地 (1)絹100% (2)タテ 絹100% ヨコ ポリエステル100% (3)ポリエステル100%の3種類を実験材料として、1分間108歩の歩調で、約25mの距離を歩中55cmで歩行。その途中、高さ20cm、40cm、20cmのステップを昇降及び158cmの高さ(近郊私鉄吊皮高さ)に手をあけることを1サイクルとして10回繰返し、胸もとの着くすれ、裾の広がり状態等について観察し、又すれ寸法の計測を行った。

結果 3種類の胴裏地のうちで、着くすれの比較的大きいものは、ポリエステル100%であり、小さいものは、絹100%のものであった。タテだけにでも、絹が入っていれば、かなり着くすれを防ぐことが出来る。